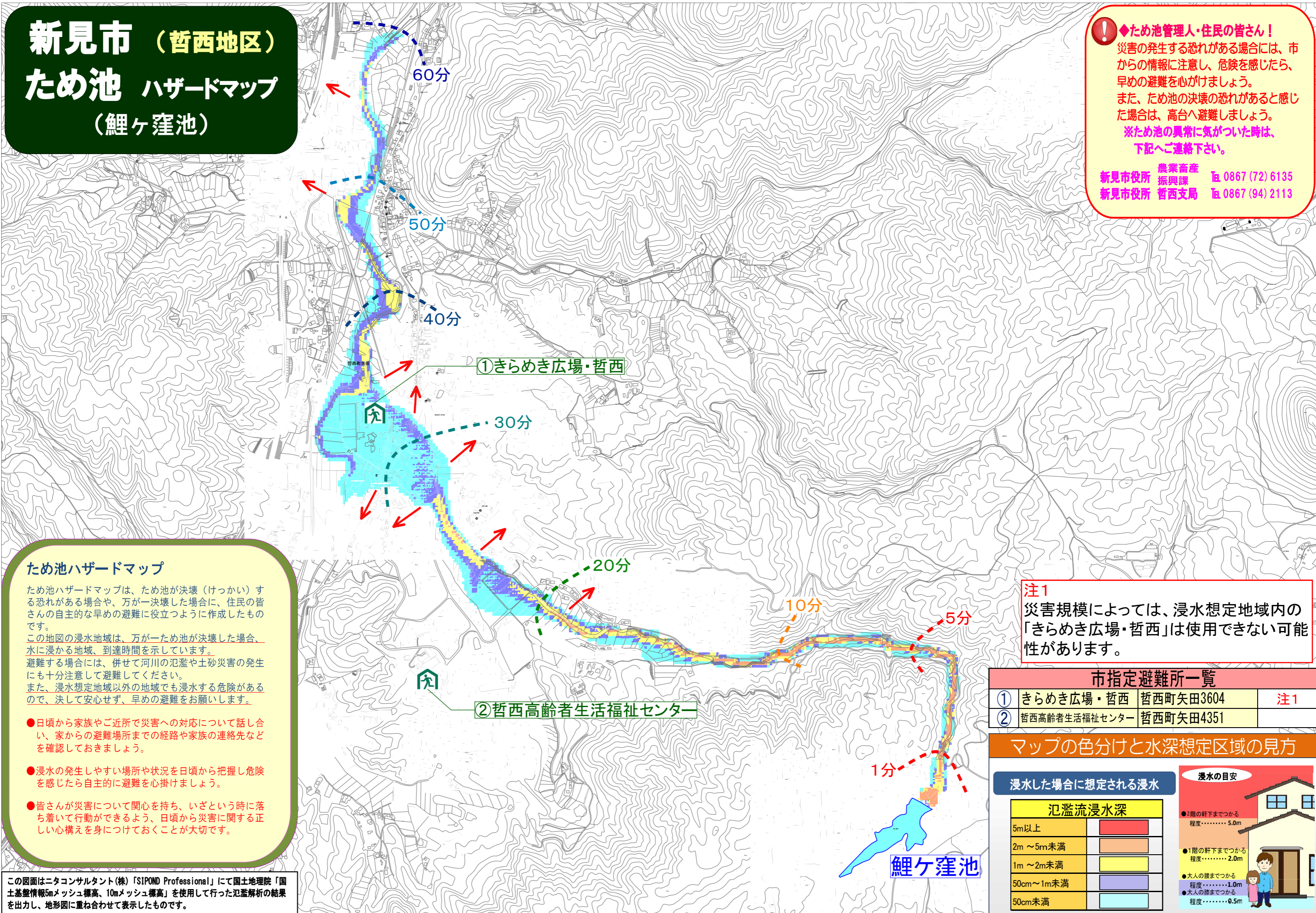


新見市 (哲西地区) ため池 ハザードマップ (鯉ヶ窪池)

！◆ため池管理人・住民の皆さん！
 災害の発生する恐れがある場合には、市からの情報に注意し、危険を感じたら、早めの避難を心がけましょう。
 また、ため池の決壊の恐れがあると感じた場合は、高台へ避難しましょう。
 ※ため池の異常に気がついた時は、下記へご連絡下さい。

新見市役所 農業畜産 振興課 電話 0867 (72) 6135
 新見市役所 哲西支局 電話 0867 (94) 2113



ため池ハザードマップ

ため池ハザードマップは、ため池が決壊（けっかい）する恐れがある場合や、万が一決壊した場合に、住民の皆さんの自主的な早めの避難に役立つように作成したものです。
 この地図の浸水地域は、万が一ため池が決壊した場合、水に浸かる地域、到達時間を示しています。
 避難する場合には、併せて河川の氾濫や土砂災害の発生にも十分注意して避難してください。
 また、浸水想定地域以外の地域でも浸水する危険があるので、決して安心せず、早めの避難をお願いします。

- 日頃から家族やご近所で災害への対応について話し合い、家からの避難場所までの経路や家族の連絡先などを確認しておきましょう。
- 浸水の発生しやすい場所や状況を日頃から把握し危険を感じたら自主的に避難を心がけましょう。
- 皆さんが災害に関心を持ち、いざという時に落ち着いて行動ができるよう、日頃から災害に関する正しい心構えを身につけておくことが大切です。

この図面はニタコンサルタント(株)「SIPOND Professional」にて国土地理院「国土基盤情報5mメッシュ標高、10mメッシュ標高」を使用して行った氾濫解析の結果を出力し、地形図に重ね合わせて表示したものです。

注1
 災害規模によっては、浸水想定地域内の「きらめき広場・哲西」は使用できない可能性があります。

市指定避難所一覧			
①	きらめき広場・哲西	哲西町矢田3604	注1
②	哲西高齢者生活福祉センター	哲西町矢田4351	

マップの色分けと水深想定区域の見方

浸水した場合に想定される浸水		浸水の目安	
氾濫流浸水深		浸水の目安	
5m以上		●2階の軒下までつかる 程度……………5.0m	
2m～5m未満		●1階の軒下までつかる 程度……………2.0m	
1m～2m未満		●大人の腰までつかる 程度……………1.0m	
50cm～1m未満		●大人の膝までつかる 程度……………0.5m	
50cm未満			